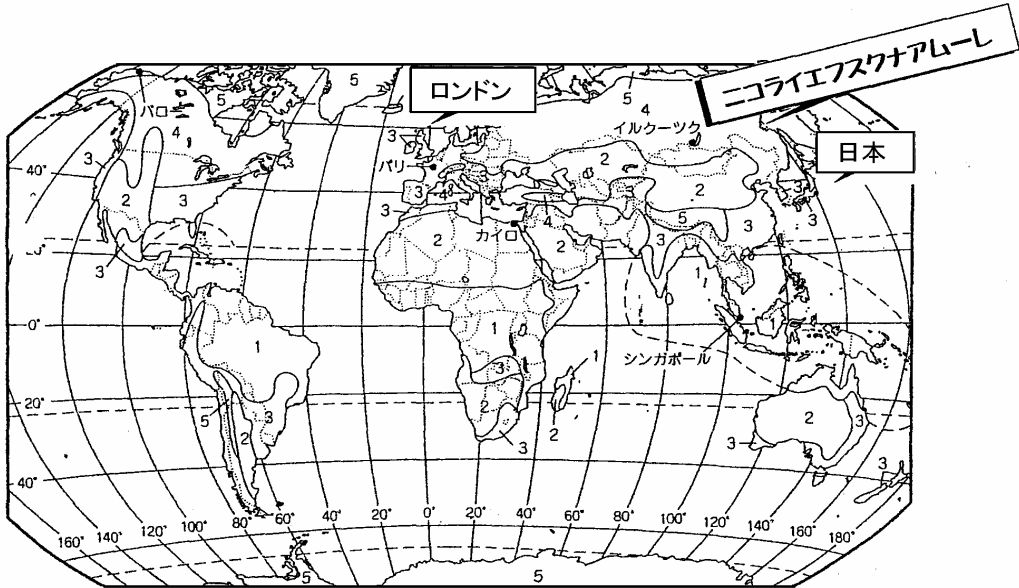


【】世界の気候：分布図

[問題](増補 06)(1 学期期末)

下の地図の数字は、同じ気候帯を表している。1～5の気候帯名を書きなさい。



[解答欄]

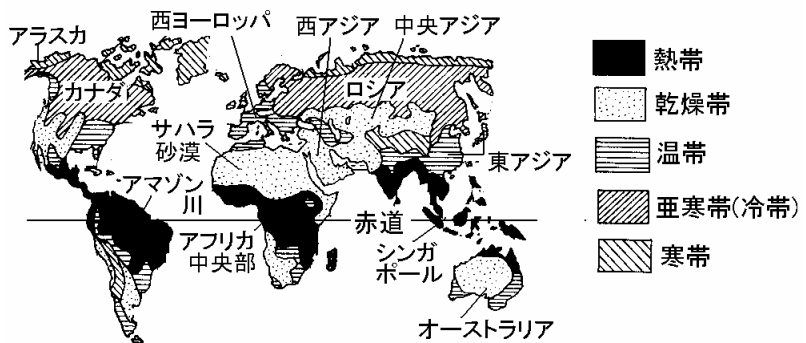
1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

[解答] 1 熱帯 2 乾燥帯 3 温帯 4 亜寒帯(冷帯) 5 寒帯

[解説]

世界の気候は5つに区分できる。

・**熱帯**は赤道を中心に広がっており、1年中気温が高く、雨量も多い。とくに赤道直下では1年中雨が多いため**密林**が広がっている。熱帯が広がっているのは、南米ブラジルのアマゾン川流域、アフリカ中央部、東南アジア一帯(赤道はシンガポール付近を通る)である。



・**乾燥帯**は雨がきわめて少なく、砂漠やかわいた草原になっている。アフリカのサハラ砂漠、西アジア、内陸部にある中央アジア一帯は乾燥帯になっている。また、オーストラリアの内陸部、北アメリカの西部も乾燥帯になっている。

・**温帯**は四季の変化がはっきりしており、一般に雨が多めで暖かい。多くの人々が生活している。日本や中国などの東アジア、西ヨーロッパ、北アメリカ東岸などは温帯に属している。

・**亜寒帯(冷帯)**は冬の寒さが厳しいが、夏には気温が上がり、降水量が豊富なところでは、**針葉樹**が生育する。北ヨーロッパ、ロシア、中国北東部、アラスカ、カナダなどは冷帯の気候である。

・**寒帯**は一年中、ほとんど氷や雪が消えず、夏でも寒いので、森林はみられない。しかし、夏には地表の氷がとけて、コケ類などがはえるところもある。

[問題](増補 05)(1 学期中間)

次の地図中の気候を[]内から選んで書きなさい。

(1) の部分

(2) ///の部分

[寒帯 温帯 熱帯 乾燥帯]

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----



[解答](1) 熱帯 (2) 乾燥帯

[解説]

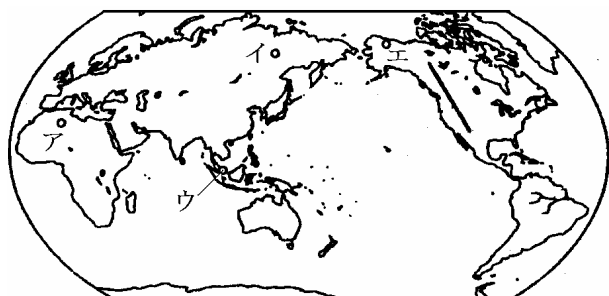
アフリカの赤道直下の の地域は熱帯である。その北の///にはサハラ砂漠のような乾燥帯が広がっている。

[問題](2 学期中間)

次の気候にあたることを右の地図中のア～エから選び、それぞれ記号で答えよ。

(1) 降水量がきわめて少なく、砂漠が広がっている。

(2) 一年中高温で雨が多い。森林が広がっている。



[解答欄]

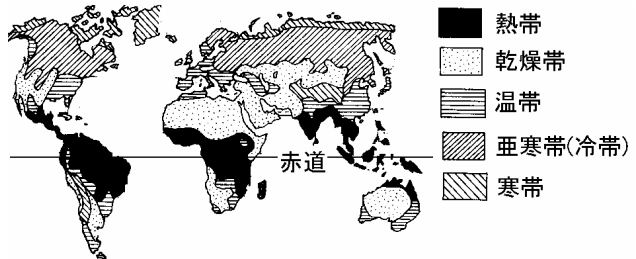
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) ア (2) ウ

[解説]

(1) 地図のアはサハラ砂漠で、降水量がきわめて少ない乾燥帯である。

(2) 一年中高温で雨が多いのは赤道直下の熱帯である。赤道は地図のウの位置を通っている。



【】世界の気候：特徴

[問題](増補 04)(1 学期期末)

世界の気候帯について、それぞれの文にあてはまるものを次から選びなさい。

[温帯 熱帯 寒帯 乾燥帯 冷帯]

- (1) 冬の気温が特に低い。
- (2) 1 年中気温が低い。
- (3) 1 年中気温が高い。
- (4) 1 年中降水量が少ない。
- (5) 適度な気温・降水量がある。気温が高い時季があれば、低い時季もあり、降水量が多い時季があれば、少ない時季もある。
- (6) 日本のほとんどはどの気候帯になりますか。

[解答欄]

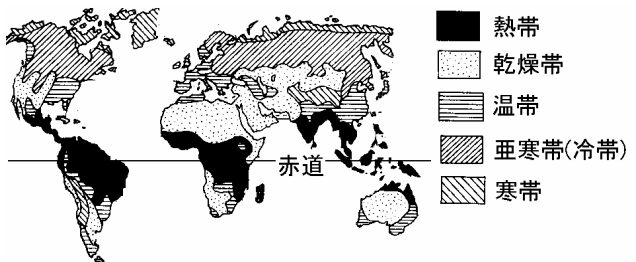
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)				

[解答](1) 冷帯 (2) 寒帯 (3) 熱帯 (4) 乾燥帯 (5) 温帯 (6) 温帯

[解説]

(熱帯)

熱帯は赤道を中心に広がっており、1 年中気温が高く雨量も多い。熱帯は熱帯雨林気候とサバナ気候に分けられる。赤道直下の地域(熱帯雨林気候)は、熱せられた大気が急な上昇気流を作るため、短時間に強く降るスコールという雨が多い。1 年中雨が多いため密林(ジャングル)が広がっている。



熱帯雨林気候のまわりには、雨季と乾季を特徴とする気候(サバナ気候)が広がっている。1 年を通して気温は高いが、雨の降らない乾期があるために、密林は発達せず、たけの長い草原が広がっており、ゾウ、ライオン、キリンなどの野生の動物が生活している。

(乾燥帯)

1 年中降水量が少ないのは乾燥帯である。乾燥帯は、さらに砂漠気候とステップ気候に分けられる。北アフリカのサハラ砂漠など、砂漠地帯ではほとんど雨が降らないために植物はほとんど育たない。動物では乾燥に強いラクダが移動の手段として使われる。わき水などが出るオアシスで

は、農業などが営まれている。

砂漠の周辺には、わずかに雨が降り、たけの短いステップという草原が広がっている(ステップ気候)。中央アジア、北アメリカのグレートプレーンズ、南アメリカのパンパなどでは農業や牧畜が行われている。農作物としては乾燥に強い小麦が栽培され、牧畜では羊などが飼育されている。

(温帯)

温帯は四季の変化があり、一般に雨が多めで暖かい。そのため、米や小麦などの生産量が多く、牧畜もさかんで、多くの人々が生活している。温帯は、さらに、温暖湿潤気候、西岸海洋性気候、地中海性気候の3つに分けられる。

日本を含むアジアは温暖湿潤気候である。季節風(モンスーン)の影響を受け、夏は熱帯のように高温多雨であるが、冬は寒さが厳しく乾燥する。

西ヨーロッパの大西洋岸は大西洋を流れる北大西洋海流(暖流)とその上を1年中西からふく偏西風の影響を受けて、高緯度のわりに温和な西岸海洋性気候になっている。1年間を通して、気温や降水量の変化が小さいことが特徴である。

ヨーロッパの地中海沿岸の地域は地中海性気候である。夏の降水量が極端に少ないのが特徴で、夏の乾燥に耐えられるオリーブやブドウの栽培がさかんである。

(亜寒帯(冷帯))

亜寒帯(冷帯)は冬の寒さが厳しいが、夏には気温が上がる。シベリアなどではタイガと呼ばれる針葉樹林帯が広がっている。

(寒帯)

寒帯は一年中、ほとんど氷や雪が消えず、夏でも寒いので、森林はみられない。しかし、夏には地表の氷がとけて、コケ類などがはえるところもある。トナカイ、アザラシ、シロクマ、ペンギンなどがいる。

[問題](3学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の図は、それぞれ世界のどの気候帯にふくまれるか。次から選べ。

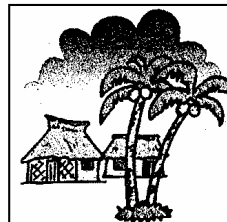
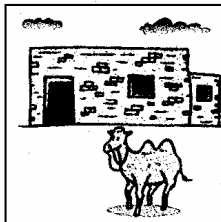
[熱帯 乾燥帯
 亜熱帯 寒帯]

- (2) 赤道から極地方(南極・

北極の方角)に向かって分布する次の気候帯を順にならべよ。

[亜寒帯 温帯 熱帯 寒帯]

① 日干しれんがの家 ② やしの木に囲まれた家 ③ 伝統的な衣服



[解答欄]

(1)			(2)
-----	--	--	-----

[解答](1) 乾燥帯 熱帯 寒帯 (2) 熱帯, 温帯, 亜寒帯, 寒帯

[解説]

(1) 乾燥帯では木が少ないので、強いざしで作った^{ひば}白干しれんがが使われる。

熱帯では、やしの葉などを使った家が多い。

寒帯に住むイヌイットは、アザラシの毛皮でつくったアノラックという防寒服を着ている。

[問題](1 学期中間)

(1) 1年を通して高温で、降水量が多い赤道付近の気候帯を何というか。

(2) 気温が低く1年の多くを雪や氷におおわれている気候帯を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 熱帯 (2) 寒帯

[問題](増補 04)(2 学期期末)

気候帯で、砂漠が広がるのはどの気候か。次から選びなさい。

[温帯 乾燥帯 熱帯 寒帯]

[解答欄]

--

[解答]乾燥帯

[問題](増補 09)(3 学期)

次の文の()にあてはまる語句を書きなさい。

温帯には3つの気候がある。()気候は、日本も属していて、()風の影響を強く受け、
いっばんに夏に雨が()い。()気候は、ヨーロッパの多くが属していて、()風と
暖流の影響を受け、高緯度の割には温暖である。()気候は、夏は高温で乾燥するため、乾
燥に強い()やオレンジなどの農作物をつくっている。

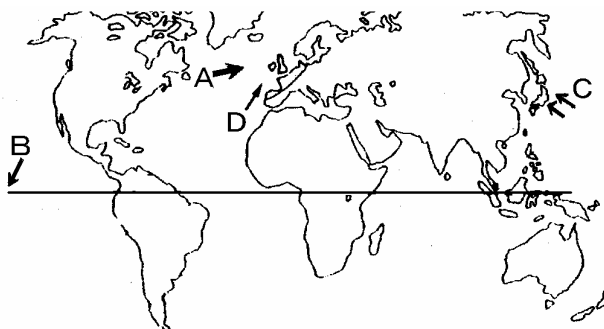
[解答欄]

[解答] 温暖湿潤 季節 多 西岸海洋性 偏西 地中海性 オリーブ

[問題](増補 06)(1 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 地図の A・B の風は、1 年を通して一定の方向に吹き、C の風は時期によって風向きが変わります。A～C の風をそれぞれ何とイイますか。
- (2) 西ヨーロッパの気候に影響を与える D の海流名を書きなさい。



[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)A 偏西風 B 貿易風 C 季節風 (2) 北大西洋海流

[問題](増補 04)(2 学期期末)

温帯で、大陸西岸のやや緯度の高い地域に吹く風を何というか。次から選びなさい。

[台風 梅雨 偏西風]

[解答欄]

--

[解答]偏西風

[問題](増補 06)(1 学期期末)

次のキーワードは、どの気候帯にあてはまることでしょうか。下の地図の数字(1～5)で答えなさい。

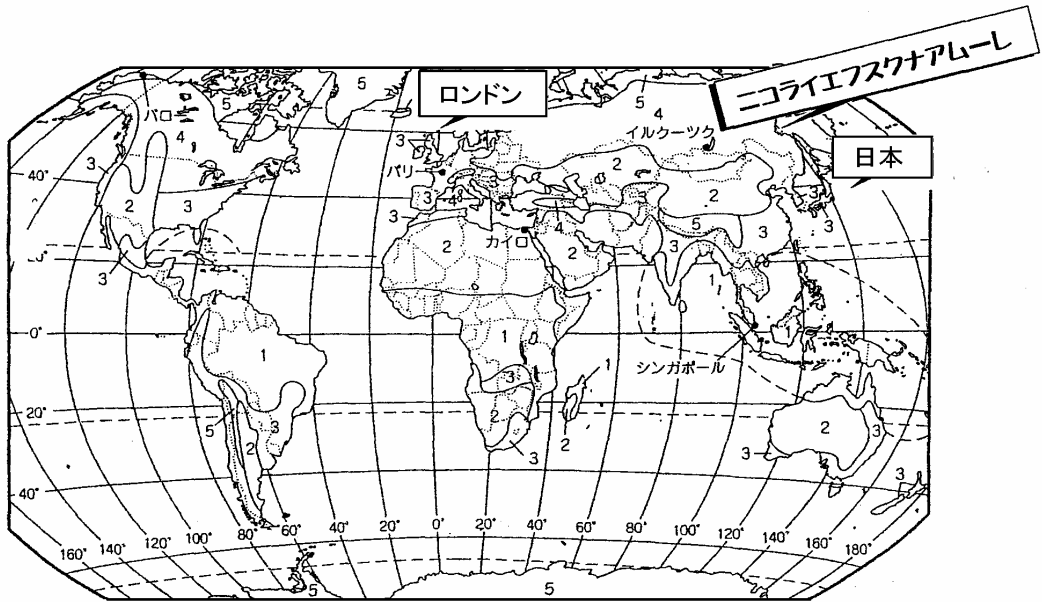
ジャングル、スコール、ゾウ、ライオン、キリン

オリーブ、小麦、稲作、チューリップ、酪農

トナカイ、アザラシ、シロクマ、ペンギン

らくだ、オアシス、羊

タイガ、シベリア、キツネ、ウサギ



[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 1 3 5 2 4

[解説]

1 は熱帯、2 は乾燥帯、3 は温帯、4 は亜寒帯(冷帯)、5 は寒帯である。

[問題](増補 06)(3 学期)

世界の気候に関する次の文の()に当てはまる語句を答えなさい。

世界の気候は()が育つ気候と育たない気候とに分かれます。降水量が少ない砂漠などの()帯や,()が低く一年の多くを()や雪におおわれる()帯では()がほとんど育ちません。

日本より南の低緯度にあり,赤道を中心に一年を通して高温で,降水量が多い地域が()帯です。

温帯の特徴は()の変化があることです。その中で日本は中緯度で大陸の東岸に位置し,()国であるため,独特な温帯の気候を持っています。夏と冬には風向きが逆になる()の影響を強く受けます。特に()や秋雨の時期には降水量が多く,また,冬には()方向から吹く季節風が日本海側に()をもたらします。

[解答欄]

[解答] 森林 乾燥 気温 水 寒 熱 季節 島 季節風 梅雨 北西 雪

[解説]

熱帯・乾燥帯・温帯・亜寒帯(冷帯)・寒帯を森林が育つかどうかで分けると,

森林が育つ気候:熱帯・温帯・亜寒帯(冷帯)

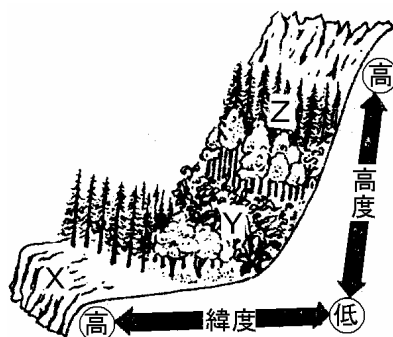
森林が育たない気候:乾燥帯・寒帯

となる。

[問題](増補 06)(1 学期中間)

右の模式図は,高度と緯度をあらわしたものです。図中の X~Z の気候や自然の様子にあてはまるものを次から選び,記号で答えなさい。

- ア 気温が高くて雨が多いため,樹木が早く生育する。
- イ 1年を通して氷におおわれている。
- ウ 高い山のため,気温が低く針葉樹が目立つ。



[解答欄]

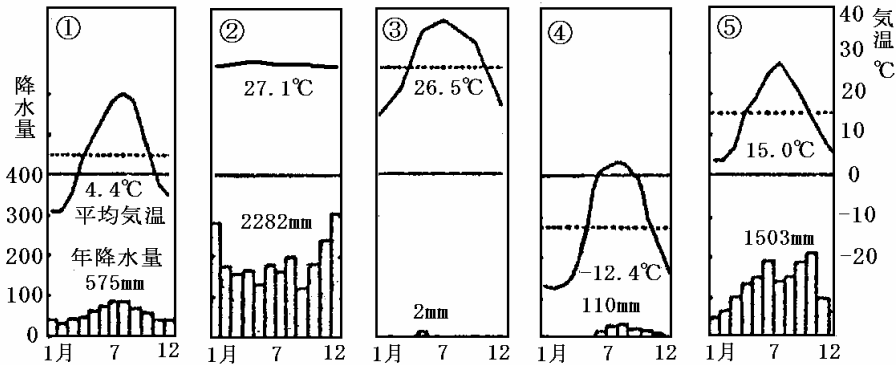
X	Y	Z
---	---	---

[解答]X イ Y ア Z ウ

【】世界の気候 : 雨温図

[問題](2学期期末)

下の雨温図 ~ にあてはまる特徴を下から選び、気候帯名も答えなさい。



- ア) 寒さのきびしい冬が長く続き、地面は凍り、雪におおわれる。しかし、短期間ではあるが、夏には気温がかなり高くなる。また、昼と夜の気温の差が大きい。
- イ) 季節ごとの気温や降水量は、ところによって異なるが、一般に雨が多めで、暖かい。四季の変化が明らかで、多くの人々が生活している。
- ウ) 一年中、高温で、四季の変化がほとんどみられない。年中、雨が多いところもあるが、季節的に雨の降り方が異なるところもある。
- エ) 一年中、ほとんど氷や雪が消えず、夏でも寒いので、森林はみられない。しかし、夏には地表の水がとけて、コケ類などがはえるところもある。
- オ) 一年中、ほとんど雨が降らず、たけの短い草のはえる草原か、かわききった荒地になっている。世界の陸地の4分の1をしめる。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] ア, 冷帯 ウ, 熱帯 オ, 乾燥帯 エ, 寒帯 イ, 温帯

[解説]

は雨がほとんど降らないので乾燥帯であるとすぐわかる。

熱帯, 温帯, 亜寒帯(冷帯), 寒帯を見分けるためには気温に着目する。熱帯は赤道付近にあるため、のように、1年中気温が高く18をこえるのが特徴である。

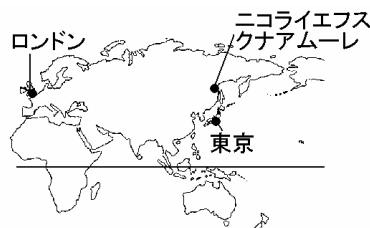
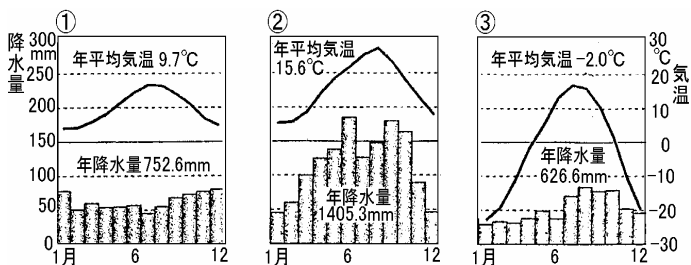
温帯は、のように年間の平均気温が10台で、雨量も多い。

は亜寒帯(冷帯)で、年間の平均気温が1けた台と低い。

は寒帯で、1年のほとんど気温はマイナスで、夏の少しの期間だけプラスになる。

[問題](増補 06)(1 学期期末)

下に示されている ~ の気温と降水量のグラフは地図中の 3 つの都市のうちそれぞれどの都市のものですか。



[解答欄]

--	--	--

[解答] ロンドン 東京 ニコライエフスクナアムーレ

[解説]

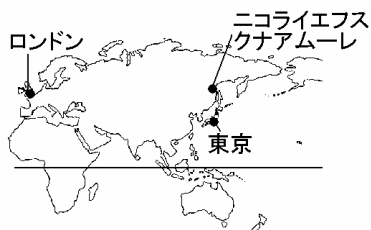
気温に注目する。 ③は年平均気温がマイナスで、夏には 20 近くまで上昇することから亜寒帯の気候で、ニコライエフスクナアムーレの雨温図であると判断できる。東京とロンドンはともに温帯の気候であるが、温暖湿潤気候の東京のほうが雨量が多く、また気温も高いと考えられる。また、ロンドンは西岸海洋性気候で 1 年間の気温の差が小さいという特徴がある。したがって、①が東京の雨温図で、②がロンドンの雨温図と判断できる。

[問題](増補 06)(1 学期期末)

ロンドンとニコライエフスクナアムーレはだいたい同じ緯度なのにロンドンが暖かいのはなぜですか。簡単に説明しなさい。

[解答欄]

--



[解答]ヨーロッパでは、暖流の北大西洋海流の上を、1 年中西から吹いてくる偏西風が通っており、海流に暖められた空気を運んでくるので、高緯度にもかかわらず暖かい

【】日本の気候：特徴

[問題](1 学期中間)

- (1) 日本は5つの気候帯でいうと、何帯に属するか。
- (2) (1)の気候帯の一番大きな特色は何か。簡単に説明しなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 温帯 (2) 四季の変化がはっきりしていること。

[解説] 日本の大部分は5つの気候帯(熱帯・乾燥帯・温帯・冷帯・寒帯)でいうと、温帯に属している。温帯の中でも、年間を通して降水量の多い温暖湿潤気候である。四季の変化があることが温帯の特徴であるが、日本では、夏と冬の気温の差が大きく、夏は熱帯のようになる一方で冬は寒さが厳しく、四季の変化が特にはっきりしている。

ただし、北海道の気候は冷帯、南西諸島の気候は亜熱帯(熱帯に近い温帯)である。

[問題](増補 04)(2 学期期末)

- (1) 気候帯で、日本の大部分はどの気候か。次から選べ。
[温帯 乾燥帯 熱帯 寒帯]
- (2) 日本の気候の中で、冷帯になるのはどこか。次から選べ。
[瀬戸内 南西諸島 北海道 九州]
- (3) 日本の気候は、何の変化がはっきりしているか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 温帯 (2) 北海道 (3) 季節の変化

[問題](1 学期中間)

長い夏が続く南西諸島にみられる、がじゅまる・あこうなどの植物を何というか。

[解答欄]

--

[解答]亜熱帯植物

[問題](増補 04)(1 学期期末)

日本の気候に大きな影響を与えている、地図中の A・B の風を何と言いますか。また、冬の風向きを示しているのはどちらですか。

[解答欄]

--	--

[解答]季節風 A

[解説]

日本は、ユーラシア大陸の東側にあたり、太平洋に面しているため季節風(モンスーン)の影響を受ける。日本では、夏と冬の気温の差が大きく、夏は熱帯のようになる一方で冬は寒さが厳しくなるが、これは季節によって風向きが変わる季節風が 1 つの原因になっている。すなわち、夏には太平洋上で高温でしめった高気圧(小笠原気団)が発達し、この高気圧から吹き出した南東の季節風(図の B)によって、熱帯なみのむし暑い日が続く。これに対し、冬には、ユーラシア大陸に高気圧(シベリア気団)が発達していわゆる西高東低の気圧配置となるため、低温で乾燥した北西の季節風(図の A)が吹き、寒気が流れ込む。この北西の季節風は、暖流の対馬海流が流れる日本海の水蒸気を運んで来て、日本海側の地方に多量の雨や雪を降らせる。



[問題](1 学期中間)

日本列島には、夏と冬でふく向きが変わる風がふいている。この風を何というか。

[解答欄]

--

[解答]季節風

[問題](2 学期中間)

右の地図を参考に、日本の気候についての下の各問いに答えなさい。

- (1) 地図の矢印は、冬に日本列島に吹く風の向きを示している。冬と夏とで風向きが逆になるこの風を何といいますか。
- (2) (1)の風の影響を受ける日本海側の冬の気候の特色を言葉で説明しなさい。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 季節風 (2) 雪や雨が多い

[問題](2 学期中間)

日本では冬の季節風は、おもにどの方位からふいてくるか。8方位で答えよ。

[解答欄]

[解答]北西

[問題](2 学期期末)

日本は、春や秋には()風の影響を受けますが、夏と冬には風向きが逆さになる季節風の影響を強く受ける。

[解答欄]

[解答]偏西

[解説]

地表付近では季節によって風向きが変わる季節風が吹くが、日本上空の高い高度の地点では、常に西から東へ向かって吹く偏西風へんせいふうがある。日本の天気は西から東へかわっていくが、これは偏西風の影響によるものである。また、春や秋には移動性高気圧が、偏西風におされて西から東へと周期的に日本列島を通過して、天気が周期的に変化する。

[問題](増補 04)(1 学期期末)

6 月中頃から約 1 か月間，前線が日本列島上にとどまり長雨をもたらすが，この気候を何と言いますか。

[解答欄]

[解答]梅雨

[解説]

6 月中頃から約 1 か月間は梅^{つゆ}雨で，前線が日本列島上にとどまり長雨をもたらす。

[問題](2 学期中間)

5 月中旬から 7 月中旬にかけて，北海道をのぞいた地域で，くもりや雨の多い日が続く現象を何といいますか。

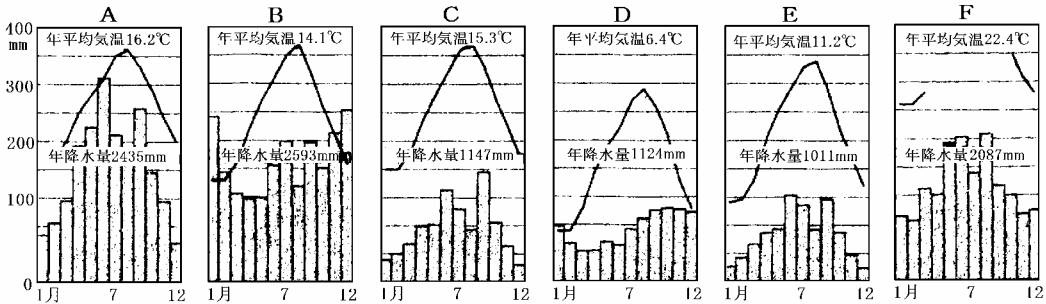
[解答欄]

[解答]梅雨

【】日本の気候 ; 区分と雨温図

[問題](増補 05)(1 学期期末)

グラフ, 地図を見て, それぞれの問いに答えなさい。



(1) 地図中の稚内のグラフを A~F から選びなさい。

(2) 稚内は次のどの気候帯になりますか。

[乾燥帯 熱帯 温帯 冷帯]

(3) 地図中の金沢と室戸岬のグラフをそれぞれ A~F から選びなさい。

(4) 金沢の降水量を示す棒グラフの形が室戸岬と大きく違う理由を簡単に書きなさい。

(5) 地図中の那覇はどの気候区になりますか。

[]内から選びなさい。

[南西諸島気候区, 瀬戸内気候区, 内陸性気候区, 北海道気候区]



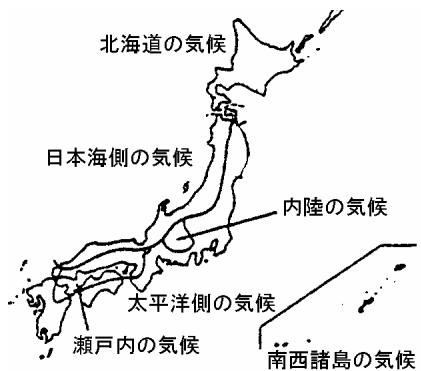
[解答欄]

(1)	(2)	(3)金沢 :	室戸岬 :
(4)			(5)

[解答](1) D (2) 冷帯 (3)金沢 : B 室戸岬 : A (4) 太平洋岸では夏に降水量が多く, 日本海岸では冬に降水量が多い (5) 南西諸島気候区

[解説]

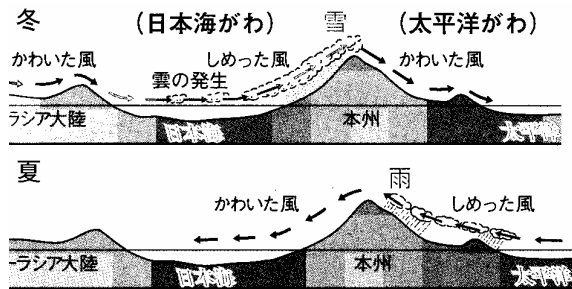
(1)(2) 日本のほとんどは温帯に属しており, 年間の平均気温は 10 台である。しかし, 北海道は冷帯(亜寒帯)の気候で, 年間の平均気温は 1 けたである。したがって, 北海道の稚内は冷帯で, 雨温図は年平均気温が 6.4 の



Dであることがわかる。

(5) 那覇がある南西諸島は亜熱帯(熱帯に近い温帯)で、年間の平均気温は 20 度である。F の平均気温は 22.4 度なので、那覇の雨温図であることがわかる。

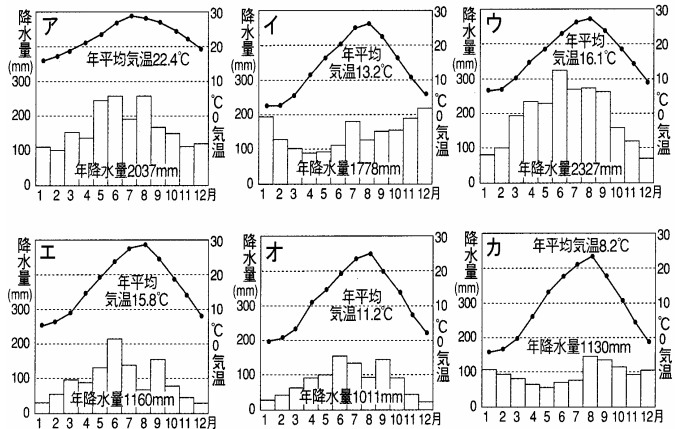
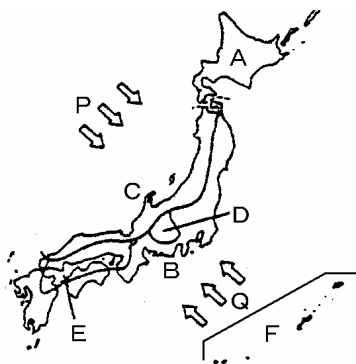
(3)(4) 冬には北西の季節風が吹くが、この季節風は日本海を通るときに湿気を含み、山脈・山地で上昇気流ができて雲ができて、日本海側に多量の雪をもたらす。したがって、日本海側にある金沢では冬(とくに 12 月・1 月)の降水量が多いため、雨温図は B のように凹型になる。



夏には南東の季節風が吹くが、太平洋で湿気をふくんだ風は山脈・山地にぶつかって上昇気流が発生して雲ができて、太平洋岸に多量の雨(およそ年間 2000mm 前後)をもたらす。雨温図 A は凸型で、年間降水量が 2000mm 以上であるので、太平洋岸の室戸岬のものであることがわかる。

[問題](1 学期中間)

わが国の気候に関して、あとの問いに答えなさい。



- 地図の A~F の地域の雨温図を選び、記号で答えなさい。
- 地図の時期によって風向きが変わる P, Q の風を何というか。
- 夏の風を示すのはどちらか。記号で答えなさい。

[解答欄]

(1)A	B	C	D	E
F	(2)	(3)		

[解答](1)A カ B ウ C イ D オ E エ F ア (2) 季節風 (3) Q

[解説]

(2)(3) 日本の気候に影響を及ぼしているのは、季節によって風向が変わる**季節風**である。冬は図の P のように北西の方向から季節風が吹き、夏は図の Q のように南東の方向から季節風が吹いてくる。

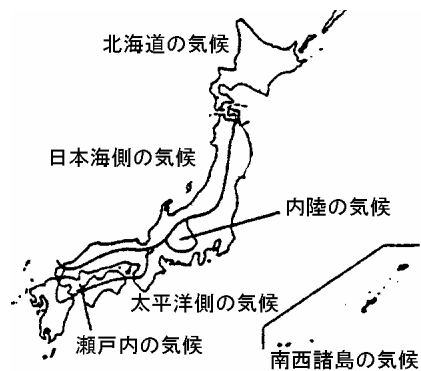
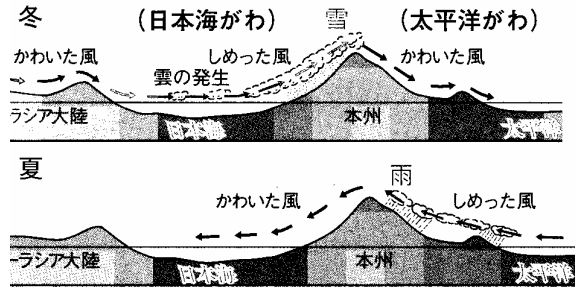
(1) 雨温図を判断する場合、まず、年平均気温に注目して、北海道の気候と南西諸島の気候をみつけることが第一のポイントである。A の北海道は冷帯に属し、年平均気温は 1 ケタ台である。したがって、雨温図の力が A の北海道の気候である。F の南西諸島の気候は亜熱帯で、年平均気温は 20 台である。したがって、雨温図のアが F の南西諸島の気候である。

残りの B~E は温帯で、年平均気温は 10 台である。B~E はおもに降水量に注目して、見分ける。

冬には北西の季節風が吹くが、この季節風は日本海を通るときに湿気を含み、山脈・山地で上昇気流ができて雲ができ、日本海側に多量の雪をもたらす。したがって、日本海側では冬(とくに 12 月・1 月)の降水量が多いため、雨温図はイのように凹型になる。

夏には南東の季節風が吹くが、太平洋で湿気をふくんだ風は山脈・山地にぶつかって上昇気流が発生して雲ができ、太平洋岸に多量の雨(おおよそ年間 2000mm 前後)をもたらす。雨温図は凸型で、年間降水量が 2000mm 以上であるので、太平洋岸の気候 B を表していることが分かる。

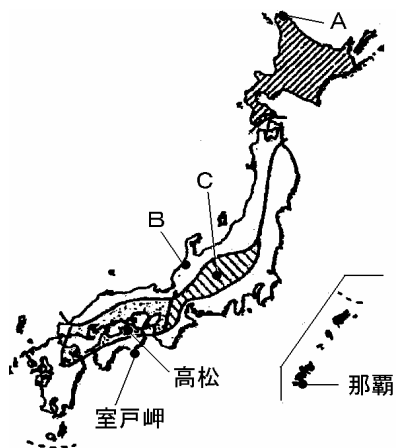
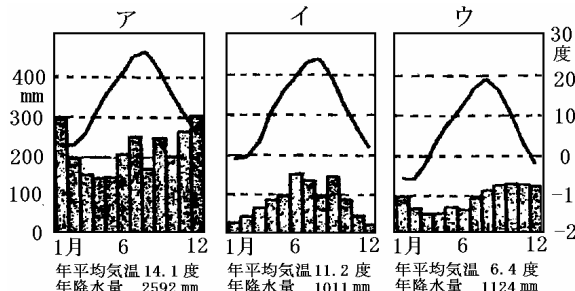
残りの D(内陸の気候)、E(瀬戸内の気候)では夏・冬ともに降水量が少ない(1000mm 前後)のが特徴である。したがって、D と E は、雨温図の工かオであるが、瀬戸内 E の気温が内陸 D の気温よりも高いので、工が瀬戸内 E で、オが内陸 D の雨温図である。



[問題](2 学期中間)

右の地図をみて、次の各問いに答えなさい。

- (1) 地図中の A～C の都市の雨温図を、次のア～ウから 1 つずつ選んで、記号で答えよ。



- (2) 地図中の高松・室戸岬・那覇の気候の特色としてあ

てはまるものを次のア～エから 1 つずつ選んで、記号で答えよ。

- ア 夏はむし暑く、冬は乾燥する。 イ 冬の気温が低く、雨が少ない。
 ウ 雨が少なく、冬でも温暖である。 エ 夏は雨が多く、冬でも温暖である。

[解答欄]

(1)A B C	(2) 高松： 室戸岬： 那覇：
----------------	----------------------------

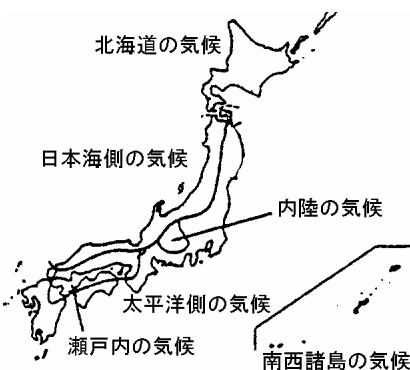
[解答](1)A ウ B ア C イ (2) 高松：ウ 室戸岬：ア 那覇：エ

[解説]

(1) A は北海道の気候で冷帯に属するので、年平均気温は1けた台である。したがって、雨温図はウである。

B は日本海側の気候なので、冬に降水量が多いため、雨温図はアのような凹型になる。C は内陸の気候なので降水量は 1000mm 前後と少なく、気温は 10 台である。したがって、雨温図はイである。

(2) 高松は瀬戸内の気候なので、降水量が 1000mm 台と少なく、冬でも温暖。室戸岬は太平洋側の気候なので、降水量が 2000mm 台と多い。夏はむし暑く、冬は乾燥する。那覇は南西諸島の気候で亜熱帯である。年平均気温は 20 台で、冬でも温暖である。



[問題](2 学期期末)

日本の気候について、次の各問いに答えなさい。

図 1

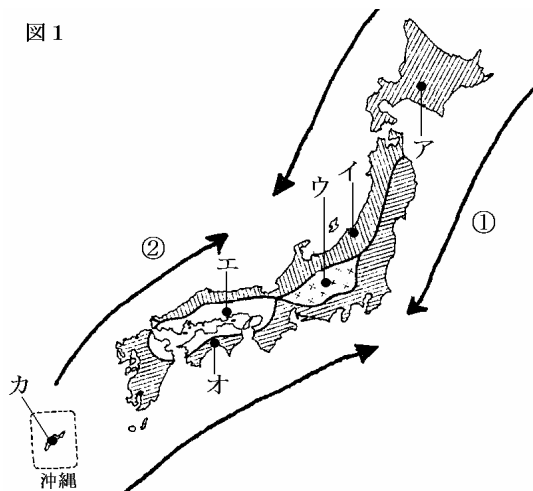
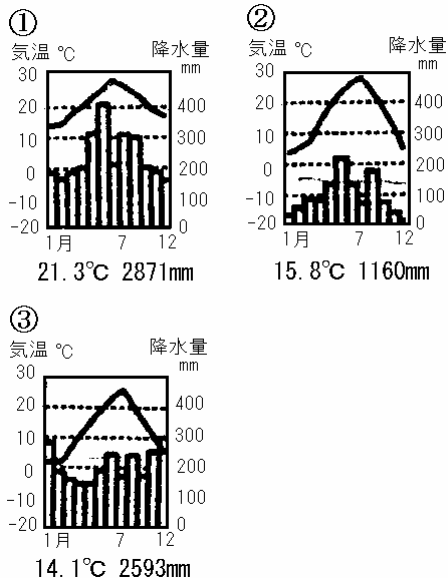


図 2



- (1) 日本の気候に影響を与えるものとして海流があげられるが、図 1 の ~ の海流の名称を答えなさい。
- (2) 図 2 の「日本の雨温図」 ~ に適する地域を図 1 のア~カから記号で選びなさい。
- (3) 日本海側と太平洋側では気候が大きく変化しているが、その理由を「季節風」という語句を用いて説明しなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

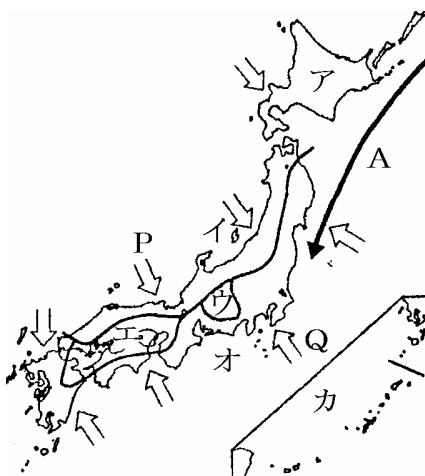
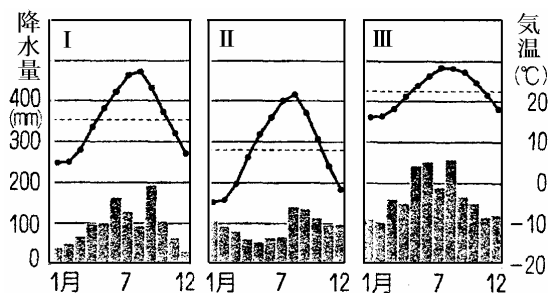
[解答](1) 千島海流(親潮) 対馬海流 (2) カ エ イ (3) 夏は南東の季節風により太平洋側に雨が多く、冬は北西の季節風のために日本海側に雨や雪が多い。

[解説]

(2) は年平均気温が 20 台なので、亜熱帯の南西諸島カの気候である。 は冬の降水量が多く雨の棒グラフが凹型になっているので、日本海側イの気候である。 は年降水量が 1000mm 台なのでウの内陸の気候がエの瀬戸内の気候である(太平洋岸と日本海岸は 2000mm 前後である。)。年平均気温が 15.8 と温暖なのでエの瀬戸内の気候である。

[問題](増補 05)(3 学期)

地図や雨温図を見て、各問いに答えよ。



- (1) 冷帯に属する地域を地図中ア～カから1つ選び、記号で答えよ。また、それに適する雨温図を～から1つ選び、記号で答えよ。
- (2) 夏の雨をもたらす風は、地図中P・Qのどちらの風か。
- (3) 地図中の海流Aは暖流か、寒流か。なぜそう言えるのか、理由も簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) ア, (2) Q (3) 寒流, 北から南へ流れているから

[問題](1 学期中間)

- (1) 気温の高低に関係が深いものは、緯度と、あとひとつは何か、選びなさい。

[火山活動 海流 地震 川の流れ]

- (2) 日本列島の太平洋側を北から南に向かって流れている海流(寒流)は何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 海流 (2) 千島海流(親潮)

[解説]

- (1) 例えば、暖流である日本海流(黒潮)が沖合を流れる南四国は冬でも暖かい。

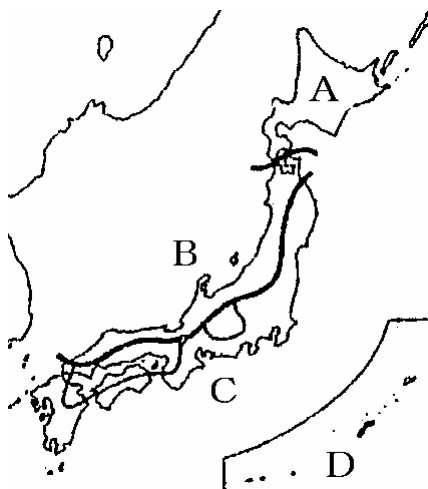
[問題](2 学期期末)

右の地図を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 図中 A～D の地域でみられる気候の特徴を下から選び、それぞれの気候名についても答えなさい。

- ア 冬に、雨もしくは雪による降水量が多い。
- イ 年間の降水量が少なく、冬の寒さが厳しい。
- ウ 夏は気温が高くてむし暑く、冬は晴天が続く。
- エ 1 年中気温が高く、降水量も多い。
- オ 雨は全く降らない。

- (2) 日本の気候は季節風の影響を大きく受けるが、夏に受ける季節風はどの方角から吹きますか。8 方位で答えなさい。



[解答欄]

(1)A	B	C
D	(2)	

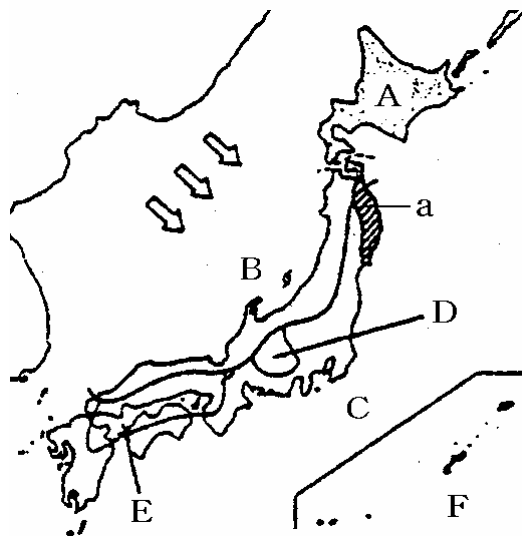
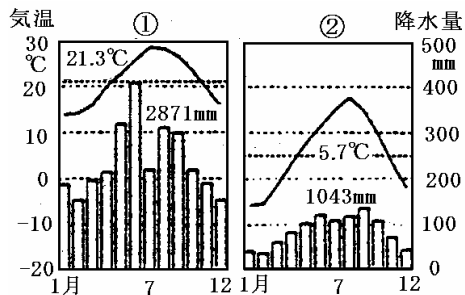
[解答](1)A 北海道の気候，イ B 日本海側の気候，ア C 太平洋側の気候，ウ D 南西諸島の気候，エ (2) 南東

[解説]

A は北海道の気候で冷帯に属し、冬の寒さは厳しい。また、梅雨がないため年間降水量は 1000mm 前後と少ない。B は日本海側の気候で、冬は北西の季節風の影響で雪や雨が多い。C は太平洋岸の気候で夏は南東の季節風の影響で降水量が多いが、冬は降水量が少ない。D は南西諸島の気候で、平均気温は 20 度で 1 年中気温が高い。

[問題](2学期中間)

右の地図を参考に、日本の気候についての下の各問いに答えなさい。



(1) 上の ①, ② の雨温図は、地図の A~F のどの地域のものか。それぞれ選びなさい。

(2) ② の地域の気候の説明にあてはまるものを、次から選びなさい。

- ア 針葉樹の森林が多い。
- イ 偏西風の影響が強い。
- ウ 熱帯に近い温帯気候。
- エ 親潮の影響で雨が多い。

[解答欄]

(1)		(2)
-----	--	-----

[解答](1) F A (2) ウ

[解説]

B(日本海側), C(太平洋側), D(内陸), E(瀬戸内)など、日本のほとんどは温帯に属しており、年間の平均気温は10℃台である。したがって、雨温図②とはB, C, D, Eのものではない。Aの北海道は冷帯(亜寒帯)の気候で、年間の平均気温は1℃台である。②の平均気温は5.7℃なので、北海道の気候である。また、Fの南西諸島は亜熱帯(熱帯に近い温帯)で、年間の平均気温は20℃台である。①の平均気温が21.3℃なので、南西諸島の気候であることが分かる。

[問題](3 学期期末)

日本の気候について、次の文にあてはまるものを()から1つずつ選べ。

あ 中学校の夏休みは、7月26日から8月25日までである。

い 雨が少なく、大きな川がないので、昔からため池がつくられてきた。

う 冬になると雪が非常にたくさん降るところである。

(沖縄県 香川県 東京都 東北地方の日本海側 東北地方の太平洋側
北海道 福岡県 高知県 和歌山県 瀬戸内地方 東海地方)

[解答欄]

あ	い	う
---	---	---

[解答]あ 北海道 い 香川県 う 東北地方の日本海側

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 中間期末社会地理(7,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会地理は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 中間期末社会地理全分野の PDF ファイル、および他の科目(歴史・公民・理科・数学)の全 PDF ファイル、FdData 入試(社会・理科)の全 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dat/> Tel (092) 404-2266】